

## 情報公開文書

### ◆ 「当センター・がんゲノム情報管理センター(C-CAT)データを用いた遺伝子パネル検査が悪性脳腫瘍治療に与える影響の検討」

#### 1. 研究の対象となる方

2019年6月1日から2026年3月31日の間に当センターで遺伝子診断部を受診し、がん遺伝子パネル検査を受けられた、がん腫によらずすべての方。同様に当センター以外でがん遺伝子パネル検査を受けられたすべての方のうち、がん遺伝子パネル検査で得られたデータ等について、厚生労働省が設置したがんゲノム情報管理センター(C-CAT)へ提供すること、及び学術研究や医薬品等の開発のために、学術研究機関や企業に提供することについて同意された方。

#### 2. 研究目的・研究の方法

主には悪性脳腫瘍の患者さんの遺伝子パネル検査の結果から、診断・治療に結びつく遺伝子異常を検討する事を研究の目的としていますが、その他のがん腫の遺伝子パネル検査結果とも比較検討するため、どのがん腫の方も本研究の対象となります。研究のために新たに試料(血液・髄液・腫瘍細胞など)を採取したり、解析を加えることは行いません。

#### 3. 研究に用いる情報の種類

当センターカルテに記載された遺伝子パネル検査の結果およびその他の情報(各種遺伝子異常・推奨治療の有無・パネル検査後の臨床経過・年齢・性別・全身状態・がん腫・担がん状態・診療において実施されたその他の遺伝子診断など)

がんゲノム情報管理センター(C-CAT)データベースに登録された遺伝子異常及び臨床情報

#### 4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター脳神経外科 長谷川祐三・井内俊彦・塚田司・瀬戸口大毅・細野純仁

千葉県がんセンター遺伝子診断部 横井左奈

#### 5. 研究責任者

千葉県がんセンター脳神経外科 主任医長 長谷川祐三

#### 6. 個人情報の保護について

研究にあたっては個人情報や利用した情報が外部に漏出し、あなたに不利益が生じないように最大限の注意を払います。

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できるような

個人情報を利用しません。

7. 研究の資金源および利益相反について

特にありません。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は当センターの倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

9. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの試料・情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができますのでお知らせください。

研究責任者 千葉県がんセンター 脳神経外科 主任医長 長谷川祐三

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL 043-264-5431(代表番号)